

とっとりSDGs



子ども伝道師 になりませんか

SDGs学習や実践をサポートします！

子どもの主体的なSDGsの学びや活動を後押し、地域からSDGsの輪を広げていくため、学級等でSDGsについて学んだ児童・生徒を「とっとりSDGs子ども伝道師」として任命します。

また、任命に向けて「とっとりSDGs伝道師」による支援を実施しています！



＜対象となる児童・生徒＞

- ① 学級等でSDGsを学習し、「未来へのメッセージ」を作成する
- ② 学校や地域等でSDGsに繋がる具体的な実践を行う

任命までの流れ（例）

① 学年や学級等でSDGsを学習

（例）総合的な学習の時間などでSDGs(ごみ、環境問題など)について学習

② SDGsに繋がる具体的な実践を行う

（例）海岸清掃や学習発表会で発表 など

③ ①②で学んだことをもとに「未来へのメッセージ」を作成

※様式や形は自由です。文字だけではなく、絵や作品などでも結構です。



SDGs啓発ポスター



海岸清掃



プラごみを使った作品

④ 学年や学級等ごとに申請

申込書、未来へのメッセージがわかる資料をメールで提出

伴走支援

★①学習の講師

②実践活動

③「未来へのメッセージ」作成などについては、「とっとりSDGs伝道師」制度による支援が可能です！

（派遣に係る費用は最大3回まで県が負担します。）

★子ども伝道師に興味・関心をお持ちの方は、お気軽にご相談ください。

任命によるメリット

★児童・生徒全員分の「とっとりSDGs子ども伝道師グッズ」を配布します！

★「とっとりSDGs子ども伝道師」ロゴマークをイベントや行事などで使用できます！

★希望に応じて、SDGsをテーマとした地域や企業・団体等とのマッチング、同年代との交流などSDGsの取組のさらなるステップアップをサポート！

任命校の取組

令和4年度に創設し、これまで11校を任命しています！

○鳥取市立遷喬小学校（第5学年）

「とっとりSDGs伝道師」や地域のSDGsパートナー企業と連携し、災害をテーマにそれぞれの専門家から学習・体験を実施。「未来へのメッセージ」を校内に掲出したり、自ら募金活動計画・実行し、義援金として寄付したりと様々な実践活動を実施。



○鳥取市立桜ヶ丘中学校（第2学年）

探究学習「さくら未来プロジェクト」一環として、県や地域企業・団体等と連携し、4つのプロジェクトを進め、「未来へのメッセージ」を作成。任命後も、地元スーパーでデザインしたパッケージの商品を販売するなど、取組を拡充し、県も支援しています。



デザイナーズ・プロジェクト

地域の農作物のブランド化を図る農作物のパッケージデザインを作ろう！

フード・プロジェクト

地元の食材を活かして、美味しいグルメを作ろう！

メーカーズ・プロジェクト

環境に優しい材料を使って子どもたちが楽しめるおもちゃを作ろう！

クリエイターズ・プロジェクト

地域の良さを生かした町を設計しよう！



活用ツール

SDGsの学習・実践を後押しするためのツールを準備しています！

「とっとりSDGsひろば」

とっとりSDGs子ども伝道師の取組紹介のほか、SDGsクイズや学習で使える教材・動画などを、子ども向けSDGsポータルサイト「とっとりSDGsひろば」で紹介しています。



「とっとりSDGsひろば」

「とっとりアイデアマーケット」

探究学習やSDGsの学習で、企業や団体等と連携したいなどのマッチングを支援します！

過去の子ども伝道師任命や、高校生の探究活動でも活用されています！



「アイデアマーケット」

<問い合わせ先>

鳥取県協働参画課
〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地

電話：0857-26-7644 FAX:0857-26-8112
電子メール：kyoudou-sankaku@pref.tottori.lg.jp

(2025.6月作成)